

3 広報事業実施計画

(1) 展覧会の広報

① 展覧会全体

- a 展覧会案内パンフレットの作成と送付(送付先は、市内の集客施設・公的機関、全国の美術館、県内の主な旅館・ホテル、観光案内所、学校、報道機関等)
- b マスコミへの企画書送付(FAX、メール等)
- c 看板等の設置。
- d 週刊誌、月刊誌、フリーペーパーに読者プレゼント付で情報掲載

② 展覧会別

展覧会名	(1) 企画展1 「善光寺御開帳記念 “いのり”のかたち」 (共催展)	(2) 企画展2 「ドラッカー・コレクション 珠玉の水墨画」	(3) 企画展3 「没後50年“日本のルソー”横井弘三の世界展」	(4) 企画展4 「描かれた女たち—女性像にみるフォルム／現実／夢」 (共催展)	(5) 企画展5 日展三山—東山魁夷 杉山寧 高山辰雄—展	(6) 収藏品展
印刷物	ポスター900枚 チラシ40,000枚	ポスター1,000枚 チラシ50,000枚 日展三山共同ポスター—1,000枚	ポスター1,500枚 チラシ50,000枚	ポスター2,000枚 チラシ50,000枚	ポスター1,000枚 チラシ50,000枚	ポスター1,000枚 チラシ35,000枚
テレビ等	共催相手である信濃毎日新聞社による、新聞紙上での告知	テレビCM	ラジオCM+特集番組	共催相手であるテレビ信州による、テレビでの告知。	テレビCM	テレビCM
特記事項	通常の印刷物配布先に加え、タクシー会社、観光案内所へも配布	同時期に開催される日展三山展と合わせて広報	オモチャン会の協力による広報、作品所有者によるギャラリートーク等	通常の印刷物配布先に加え、婦人服店等へも配布	香川県立東山魁夷せとうち美術館でも開催。同時期に開催されるドラッカー展と合わせて広報	冬季に開催される収藏品展をまとめて紹介する印刷物の作成

東山魁夷館常設展の、平成27年度の年間テーマは「魁夷をよむ」。新聞、タウン誌等での広報を行う

(2) 施設の広報

- ① 施設案内パンフレット等による周知
- ② バス停広告、観光情報マップへの掲載など、利用者の利便を図る広告を掲出
- ③ 恒例となった新年2日からの開館をアピールする全館連動させたイベントの開催

(3) イベントの広告

- ① 展覧会関連、教育普及イベント等の参加者募集等告知
- ② メールによる講座等の案内

(4) ホームページ(PC/携帯)

- ① 展覧会情報、イベント、お知らせ、美術館日記等、タイムリーに情報を更新
- ② 東山常設展、当館主催の企画展の割引クーポンの発行
- ③ ショップ商品、図録の通信販売

④ 6月より、リスポンシブ Web デザインにリニューアル

(5) 県媒体による情報提供

- ① 県広報課への情報提供、県庁会見場における企画書配布
- ② 「長野県魅力発信ブログ 信州ミュージアムナビ」への投稿
- ③ 県観光部を通じて、県内コンビニにポスター・チラシ、パンフレット等を設置
- ④ 県教育委員会を通じて、県内小・中・高・特別支援学校へのメール配信

(6) 新聞等による情報提供

- ① 「商工会議所だより」に年3回の掲載
- ② 読売新聞「名作招待席」に月1回程度の掲載

4 広聴事業実施計画

(1) 利用者アンケート実施計画(顧客満足度調査を含む)

- ① 来館者調査(1時間ごとに受付で無作為に調査票を配布)
- ② 自由記入式アンケート(アンケート用紙・回収箱を設置、自由回答・記述式)
- ③ 顧客満足度調査(事業ごと)

(2) モニター会議の開催(任期は平成29年3月末まで)

- ① 第3回会議=7月18日(土) 13:30~を予定
一般公募モニターによる会議を開催する
- ② 第4回会議 冬期実施予定

5 収益事業実施計画

(1) カフェ「Café Kaii」

東山魁夷の描いた森と湖に囲まれて、モーツァルトが流れるくつろぎのカフェ。魁夷が“第二の故郷”と呼んだドイツの味と信州の素材を生かしたメニューを提供している

- ① 御開帳に合わせ、4月3日~5月31日は、営業時間を7:30~16:00とする。7:30~9:30は朝粥も提供
- ② 東山魁夷館常設展ごとに東山作品をモチーフにした和菓子をオンメニュー。
- ③ 企画展ごとのオリジナルケーキや、限定メニューを販売
- ④ 季節感のある期間限定メニュー「季節の魁夷膳」の提案
- ⑤ 4月より和菓子業者を変更し、変化をもたせた

(2) ショップ

- ① 新収蔵品「草青む」にちなみ、北欧の幸せを呼ぶ郷土玩具「ダーラナホース」をモチーフにしたオリジナルクッキーを開発、販売。雑貨も合わせて販売
- ② 東山家にご助力いただき、東山魁夷作品のオリジナルグッズ新商品の開発に取り組む
- ③ 本館では企画展ごとに特設ショップを運営し、展覧会の内容にちなんだ商品や書籍などを取扱い、来館者サービスに努める